

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

看護診断

2016年度

看護診断学会研修会

2017年1月22日／東京

参加者募集

日時：2017年1月22日（日）
 13～16時

会場：ケイアイ興産東京ビル3F
 302室 ビジョンセンター東京
 （東京都中央区）

テーマ：急性期ケアにおける看護
 診断

プログラム：【外傷事例】看護診断
 名「家族コーピング促進準備状
 態」中範囲理論「心理学的スト
 レスと対処の理論」の解説／【周
 手術期事例】看護診断名「ボディ
 イメージ混乱」、中範囲理論「ボ
 ディイメージ理論」の解説

担当：黒田裕子（徳島文理大学大
 学院）・山田紋子（静岡県立大学看
 護学部）・福田和明（徳島文理大学
 大学院）・古川秀敏（関西看護医療
 大学）・下舞紀美代（関西看護医療
 大学）

参加費：会員10000円、
 非会員30000円

定員：1000名

申込方法：①氏名 ②所属 ③電
 話番号、④会員・非会員を記載の
 うえ、Eメール（k.shimomai@
 kki.ac.jp）に

問 日本看護診断学会
<http://jsnd.unin.jp/>

在宅ホスピスケア

第6回パリアン公開

講演会

申込締切2017年1月27日

参加者募集

日時：2017年2月4日（土）
 13～15時

会場：東京大学本郷キャンパス
 医学部教育研究棟14階
 鉄門記念講堂（東京都文京区）

テーマ：愛する人たちへ——最期
 は家で——取材者が見つめ続け
 た「在宅ホスピスケア」の全記録

プログラム：第一部「ビデオ鑑賞：
 愛する人たちへ——最期は家で」
 （1603年テレビ朝日放映）／第
 二部「ディレクターの話」松原祐
 子（TVジャーナリスト・ドキュ
 メンタリスト）・聞き手川越厚（医
 療法人社団パリアンクリニック
 川越院長）

参加費：無料
 定員：250人

申込方法：ウェブサイト（<http://www.pallium.co.jp>）より、また
 は氏名・住所・職業・電話番号・F
 AX番号かメールアドレス・この
 講演を知ったきっかけを記入しF
 AXにて

申込締切：2017年1月27日
 （金）

※定員に達し次第、締切
 問 医療法人社団パリアン
 03-5669-8303
<http://www.pallium.co.jp>

問 日本看護診断学会
<http://jsnd.unin.jp/>

看護倫理

日本看護倫理学会

第10回学術集会

演題等登録締切
 2017年1月31日

参加者募集

日時：2017年5月20日（土）
 21日（日）

会場：ホルトホール大分（大分県
 大分市）

テーマ：看護の新たな歩を支える
 倫理

プログラム：大会長講演「看護の
 役割拡大の礎（いしづ）となる
 倫理」小野美喜（大分県立看護科
 学大学教授）／海外招聘講演
 「Advanced practice nurses :
 Prepared to lead and support
 'good practice」Pamela J.
 Grace（ボストン大学※逐次通訳
 あり）／講演「日々の実践に注
 ぐ倫理の眼：原則、徳、ケアの倫
 理のアプローチを中心に」小西恵
 美子（鹿児島大学医学部客員研究
 員・長野県看護大学名誉教授）／
 講演II「臨床倫理とナラティブの
 すすめ」金城隆展（琉球大学医学
 部附属病院地域医療部倫理コンサ
 ルタント）／シンポジウム「特定
 行為に係る倫理的な判断と看護実
 践」患者が意思決定できないと
 き／Welcome講演「地域のニ
 ーズにこたえることは未来につな
 がる」村嶋幸代（大分県立看護科学
 大学理事長・学長）

参加費：8000名

参加費：8000名

参加費：8000名

参加費：8000名

参加費：8000名

（4月7日）会員8000円、
 非会員9000円

（4月8日）会員9000円、
 非会員1万円

※学生20000円一律

演題・自由集会・ワークショップ
 登録締切：2017年1月31日
 （火）12時まで

問 事務局
 〒870-1201
 大分市廻栖野2944-9
 大分県立看護科学大学看護学部
 成人・老年看護学研究室
 ☎097-5586-4463
 ✉nea10th@gm.ota-nhs.ac.jp
<http://nea10th.unin.jp/>

第26回国際看護師協会
 （ICN）4年毎大会
 前期参加登録締切
 2017年2月17日

日時：2017年5月27日（土）
 6月1日（木）

会場：スペイン・バルセロナ国際
 会議場
 テーマ：最前線の看護師たち——
 ケアの変容
 プログラム：開会式／世界的な看
 護リーダーによる基調講演／各国
 看護師による演題発表／スペイン
 の看護実践や保健医療について学
 べる大会主催の施設見学ほか
 対象：看護師、看護学生その他
 参加費：会員525ユーロ、
 非会員660ユーロ、

参加費：8000名

参加費：8000名

参加費：8000名

参加費：8000名

参加費：8000名

参加費：8000名

学生240ユーロ

前期参加登録締切：2017年2月17日(金)

申込方法：左記の日本看護協会ウェブサイト参照

日本看護協会国際部

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2

☎03-5778-8559

FAX 03-5778-8478

✉kokusai@nurse.or.jp

英語サイト：http://www.icnbarcelona2017.com/en

日本語サイト：http://www.nurse.or.jp/nursing/international/icon/update/takai/index.html

地域看護
日本地域看護学会
第20回学術集会

演題等登録締切
2017年3月7日

演題募集

日時：2017年8月5日(土)・6日(日)

会場：別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ(大分県別府市)

テーマ：地域包括ケア時代の地域看護の展開
プログラム：会長講演「地域の未来を支える地域看護学の構築」村嶋幸代(大分県立看護科学大学理事長・学長)／20周年特別講演「新しい地域看護への示唆」米国における地域包括高齢者ケアの実

践と研究から(Kathy Magill)(ロ

ラド大学名誉教授)／シンポジウムー実践者のパワーアップに向けた地域看護の展開「課題を解決するための地域資源の活用

(仮)「図司和子(大分県国東市国見中学校長)、「地域ケア」の看護力発揮の心得」佐々木真理子(大分豊寿苑訪問看護ステーション在宅事業管理部長)、「保健師として地域に責任を持ち、一歩進んで地域資源を創る」堀井とよみ(京都看護大学教授)、「地域資源としての大学」大学と実践現場と協働で取り組む保健師現任教育」小野美奈子(宮崎県立看護大学教授)／シンポジウムII 看護基礎教育で地域志向の芽を養う「GIS(地理情報システム)を活用した地域看護診断をとおして(仮)大河内彩子(横浜市立大学大学院准教授)、「在宅看護学で学ぶ個別ケアのための地域アセスメント」河野あゆみ(大阪市立大学大学院教授)、「地域を志向した予防的家庭訪問実習の取り組みとその効果」岩崎りほ(大分県立看護科学大学助教)、「日本地域看護学会が提唱する学士課程における地域看護学(仮)「石橋ゆき(千葉大学大学院准教授)／教育講演「I. 健康寿命日本一への取り組みにソーシャルキャピタルをどう活用するか」藤内修二(大分県福祉保健部参事監)、「II. 在宅療養支援研究の最前線」永田智子(東京大学大学院准教授)、「III. NPの技量を

訪問看護に活かす」光根美保(大分県厚生連訪問看護ステーションつるみ管理)、「IV. 地域包括ケアの奔流の中で地域看護職のチカラを視える化する」成瀬昂(東京大学大学院講師)／指定集会「災害時の保健活動について」熊本・大分地震への支援を振り返って「地域包括ケア時代に地域を志向した新しい看護学実習(予防的家庭訪問実習)を経験して」

参加費：事前申込：会員9500円、非会員1万円、学生(院生を除く)2000円、当日参加：会員1万1000円、非会員1万2000円、学生(院生を除く)3000円

事前参加申込期間：2017年1月10日(火)～6月30日(金)

【一般演題・ワークショップ・自由集会】

受付期間：2017年1月10日(火)～3月7日(火)12時

申込方法：ウェブサイトより(http://jachn20.umin.jp)

事務局

〒870-1201

大分市廻栖野2944-9

大分県立看護科学大学看護学部

広域看護学講座／地域看護学研究

室

✉jachn2017@gm.oita-nhs.ac.jp